

平成 24 年 7 月 2 日

世界遺産 総本山仁和寺・京都大学
勉強会
「文化財の未来への継承」

京都大学工学研究科
教授 井手 亜里

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、世界遺産総本山仁和寺と京都大学工学研究科先端イメージング工学研究室は、江戸時代初期に創建された重要文化財の観音堂および宸殿の障壁画を対象としたデジタル化プロジェクトを実施いたしました。先端イメージング技術で記録・保存された文化財の高精細デジタル画像は、詳細な科学情報として、今後、修復や研究に継続的に寄与されます。

本年度数回開催を予定している勉強会は、参加者の積極的な“討論”“意見交換”を中心とした“ラウンドテーブル”形式で行います。日本の文化財は、社寺や個人が保有している場合が多く、その管理は深刻な問題となっています。また、東日本大震災以降、日本文化の象徴ともいえるこれらの貴重な財産を着実に後世に継承するための取り組みは、喫緊の課題となっています。平成 24 年 7 月 19 日（木）に開催いたします第 1 回勉強会では、文化財保有者と文化財分野の研究者を交えて、この具体的な課題について検討を行います。

ご多忙のところ恐縮ではございますが、是非ご臨席を賜りたくご案内申し上げます。尚、詳細につきましては別紙をご覧ください幸いです。

略式ながら書中にてご案内申し上げます。

敬具

記

日時： 平成 24 年 7 月 19 日（木）10 時 30 分～17 時 30 分

会場： 総本山仁和寺

- 勉強会への参加をご希望の方は、下記アドレスまでご連絡をお願いします。

京都大学井手研究室 星合：hoshiai.chizu.5u@kyoto-u.ac.jp

※参加人数に制限（先着順）がありますので、お早めに連絡をお願いします。

- お問合せ先： 京都大学大学院工学研究科井手研究室

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 TEL: 075-753-5259

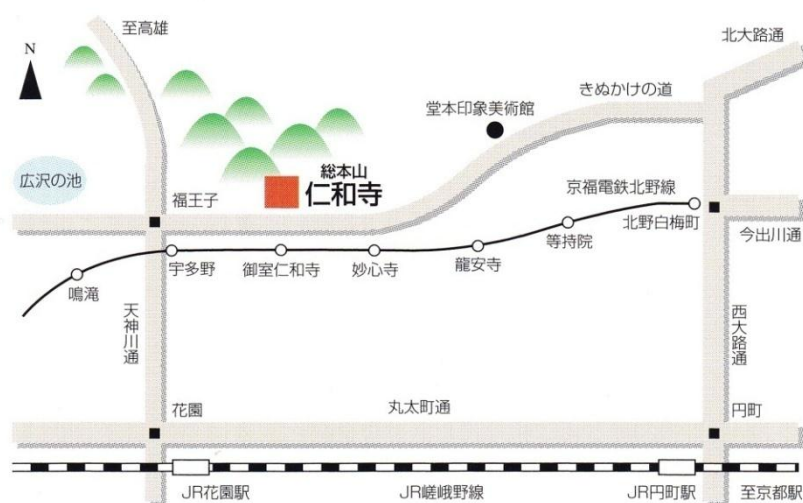
当日のスケジュール

時間	プログラム
10:00	開場 受付場所 総本山仁和寺御殿 通用門側玄関 (地図をご参照ください)
10:30	勉強会開始 開会の挨拶 総本山仁和寺
11:00	世界遺産仁和寺観音堂 高精細記録・保存プロジェクト 研究報告 京都大学工学研究科
12:00	昼食 場所：仁和寺
13:30	○ 文化と文化財に対するデジタル画像技術の貢献について 中村 行宏（財団法人京都高度技術研究所 所長） ○ 文化財の健康診断 今津 節生（九州国立博物館 博物館科学課 環境保全室長） ○ 隠された古画を現代に蘇らせる ～寺院壁画の復元～ 林 温（慶應義塾大学文学部 教授） -----休憩----- ○ 高精細デジタルデータを活用した修理・修復イメージについて 鈴木 裕（株式会社松鶴堂 代表取締役社長） ○ 文化財の保存と活用に関する産官学参加型協力体制 佐々木 美樹（JAIC シードキャピタル株式会社 代表取締役社長） ○ 文化財の知的財産管理の動向と今後の課題 佐藤 知予子（特許業務法人共生国際特許事務所）
16:30	質疑応答：参加者全員
17:30	終了（予定）

*昼食は準備しております。

*勉強会の写真撮影・録音・録画はご遠慮頂きますようお願いいたします。

交通アクセス



※専用駐車場はございませんので、公共交通機関もしくはタクシーをご利用ください。

【バスをご利用の場合】 停留所：御室仁和寺前

JRバス：高尾・京北線 / 市バス：26番・10番・59番

【嵐電(京福電鉄)をご利用の場合】

北野線 御室仁和寺駅下車 徒歩約3分

仁和寺境内図



※境内へは、二王門西側の通用門よりお入りください。